

診断日 2015年8月9日
担当 TORII

測定機器
アナライザー hp 8903B
オシロスコープ PicoScope 4224
マルチメーター Tek DMM4020

診断AMP Marantz 7C
Marantz 8B
所有者 高橋会員

症状 最近使用していないのでアンプの調子の確認と整備

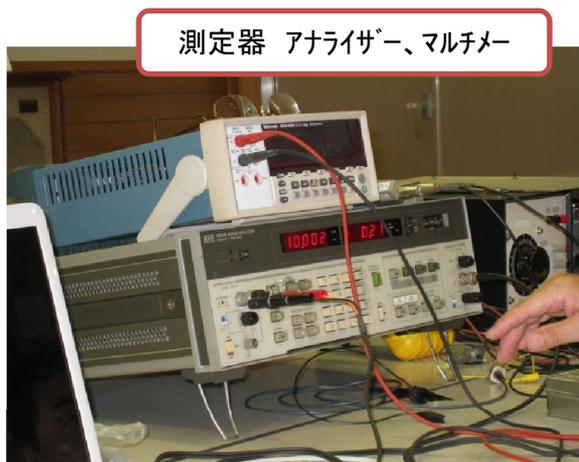
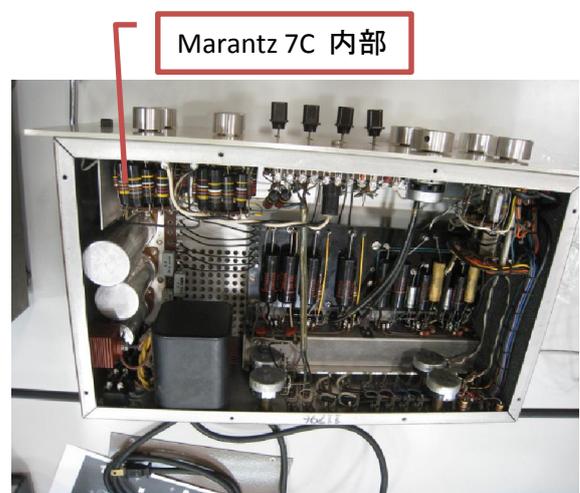
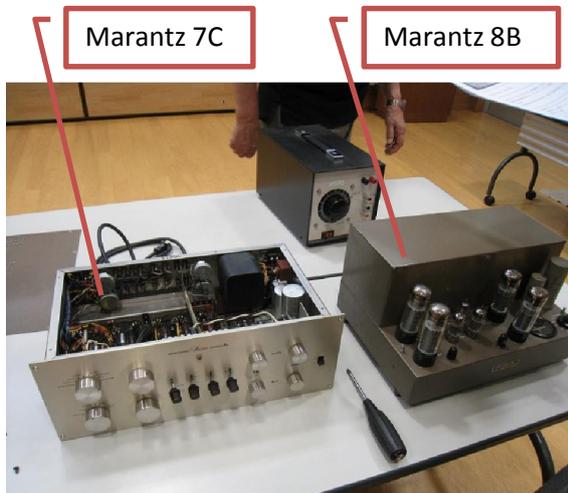
検診箇所 接触不良とはんだ付け等の目視点検
動作特性の確認

処置 Marantz 7C
コンデンサー、抵抗等の状態を目視で確認しましたが特に異常は見られませんでした。
RIAA特性の確認のため逆RIIAカーブアダプターをしいの出力偏差特性を取り、出力特性の確認をしました。
特性表を参照してください。

Marantz 8B
検査を始める前に小笠原会員のアドバイスで出力トランスの導通確認を致しました、トランスの一部に導通のない断線部分が見つかりました。
出力管(6CA7)のSG1に接続する100Ωが焼損していました。
出力トランスの断線を再度確認するため回路に電圧を与えて発生する電圧で再度の断線を確認しました
CH-Aのトランスはプレートへの配線が断線しています、CH-Bはプレートへの断線と絶縁不良が確認できました。
出力トランスの故障が見つかりこれ以上の修理、調整は出来ないためクリニックを終了しました。

交換部品

周波数特性を観ると部品の劣化での特性の変化が特にが観られないので部品交換はしませんでした



周波数特性表

測定機器
 測定アンプ オシロスコープ PicoScope 4224
 高橋会員 所有 Marantz 7C アンプ HP 8903B
 負荷抵抗
 マルチメーター Tek DMM4020

記録
 測定日 2015年8月9日
 測定担当 torii

標準特性

周波数Hz	Ref dB	偏差 dB	測定値
20	19.27	1.22	1.22
30	18.59	1.81	1.81
40	17.79	1.86	1.86
50	16.95	1.62	1.62
60	16.10	1.50	1.50
80	14.51	1.20	1.20
100	13.09	1.00	1.00
150	10.27	0.96	0.96
200	8.22	0.45	0.45
300	5.48	0.29	0.29
400	3.78	0.21	0.21
500	2.65	0.15	0.15
800	0.75	0.05	0.05
1,000	0.00	0.00	0.00
1,500	-1.41	-0.05	-0.05
2,000	-2.59	-0.08	-0.08
3,000	-4.74	-0.10	-0.10
4,000	-6.61	-0.11	-0.11
5,000	-8.21	-0.13	-0.13
6,000	-9.60	-0.14	-0.14
8,000	-11.90	-0.17	-0.17
10,000	-13.74	-0.20	-0.20
15,000	-17.16	-0.30	-0.30
20,000	-19.62	-0.42	-0.42

